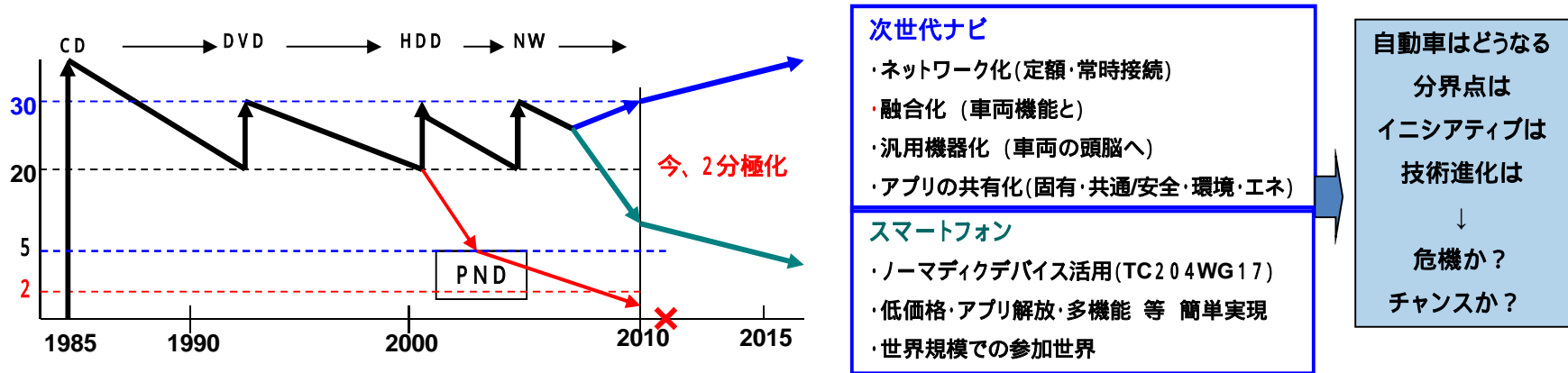
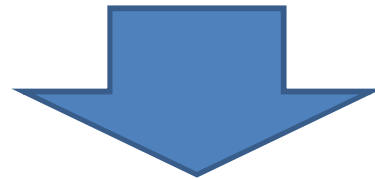


平成22年度  
ITSとスマートフォンによる  
次世代自動車向けサービス創出事業

# 1、背景・ニーズ



自動車による渋滞の激化、二酸化炭素排出問題に対して、交通環境を一体として構築するITS(高度道路交通システム)技術に注目。  
スマートフォンの市場が拡大し、様々なサービスが今後展開されていくことに注目。



ITS技術とスマートフォンを融合させた新たなサービスを次世代自動車産業が強みの中部から提供

# ITSとスマートフォンによる次世代自動車向けサービス 創出事業

## 目的

ITS活用、スマートフォン活用における当地域の技術シーズ的優位を明確にし  
ながら、特徴的な活動を行っている技術者をコーディネートし、各々のシーズ、  
取組みを共有することにより、ナビゲーションシステムに留まらず、次世代自動  
車向けの新たなサービスの創出の可能性を検討することを目的とする。

## 概要

- 中部地域には「プローブ情報を活用した動的経路案内及び道路管理サポ  
ートシステム(名古屋大学・森川教授)」、「車載ITを活用した緊急医療体制の  
構築(岐阜大学・小倉教授)」、「ドライバの生体信号解析による安全運転支  
援システム(愛知県立大学・小栗教授)」等のITS技術の活用の先進的な取  
組みを行っており、その分野の知見・ノウハウを有する。
- スマートフォン向けアプリ提供においては、セカイカメラ等の独創的なアイデ  
ア、先進的シーズを有する研究者(IAMAS赤松教授)、企業が存在している。
- ITSとスマートフォンを連携させた取組みについて勉強会を行い、中部地域  
から新サービスを創出することを目指していく。

# 2、事業の目的および概要

## 本勉強会

名大・森川先生  
(ITS活用)

IAMAS・赤松先生  
(岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー  
・情報科学芸術大学院大学)  
(スマートフォン活用)

連携  
ネットワークづくり

ITS + スマートフォンによる  
次世代自動車向け  
新サービスの創出

岐大・小倉先生  
(救急医療  
・ITS応用)

愛知県立大・小栗先生  
(IT応用)

ex.エコドライブ支援  
ARナビ  
カーメンテ支援  
モーダルシフト支援  
.....

ex.救命救急支援  
道路管理支援

ex.車載器プラットフォーム(標準)化

支援機関  
(あいちベンチャーハウス、  
ソフトピアジャパン)

企業群

インターネットITS協議会

好循環の形成

成果の  
フィードバック

他の動き

- ・ITSの会(東海通信局・愛知県)
- ・愛知県ITS推進協議会
- ・ITSジャパン(プローブ情報共有化実証実験)
- ・ASIF(車載組込みシステムフォーラム)

- ネットワークの維持拡大
- 数社規模による産学協同体制を複数形成
  - 競争的資金の獲得
  - アプリケーションの開発と提供
  - 新サービスの創出

# 3、実施体制・役割

提案者

合同会社ヒューマンITS 代表社員 時津直樹  
(インターネットITS協議会 事務局長)

座長

名古屋大学大学院 環境学研究科 都市環境学専攻 教授 森川高行

大学の研究者

岐阜大学 高次救命治療センター長 小倉真治  
愛知県立大学 情報科学研究所 所長 小栗宏次  
岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー(IAMAS) 教授 赤松正行

参加機関・企業

(財)人工知能研究振興財団【あいちベンチャーハウス】  
(財)ソフトピアジャパン  
ITSアライアンス(株)  
リベラ(株)  
(株)アルヴァス  
ピーアイシステム(株)

ITS関係

ITプラットフォーム

事業化支援

(株)サウンドウォークジャパン  
(株)GOCCO  
(有)トリガーデバイス  
(株)パケモ

スマート  
フォン向け  
アプリ開発

## 4、今後の方向性

本勉強会では、スマートフォンによる次世代自動車向けサービスを創出するには、引き続き、以下の事項へ取り組む。

ITSの会などで本勉強会の取組みを紹介

愛知県ITS推進協議会との連携

平成23年1月18日開催予定「ITSセミナーin愛知(愛知県立大学・東京大学)」、「モバイルカフェ(ソフトピアジャパン・ドリームコア)」などスマートフォンに関する動きとの継続的な連携

インターネットITS協議会のほか、ITSジャパンとの連携についての検討